

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 6 月 22 日 (2017.6.22)

【公開番号】特開 2016-98353 (P2016-98353A)

【公開日】平成 28 年 5 月 30 日 (2016.5.30)

【年通号数】公開・登録公報 2016-033

【出願番号】特願 2014-238773 (P2014-238773)

【国際特許分類】

C 0 9 C 1/48 (2006.01)

C 0 9 C 3/00 (2006.01)

C 0 1 B 32/15 (2017.01)

C 0 1 B 32/18 (2017.01)

C 0 1 B 32/182 (2017.01)

【 F I 】

C 0 9 C 1/48

C 0 9 C 3/00

C 0 1 B 31/02 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 5 月 9 日 (2017.5.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

S P ³ 構造と S P ² 構造とを含むアモルファスカーボンの粉末からなり、前記 S P ³ 構造および前記 S P ² 構造の合計に対し、前記 S P ³ 構造の比率が 35% 以上 70% 以下であることを特徴とする黒色顔料。

【請求項 2】

誘電体共振法により得られる導電率が、1.0 S / m 以下であることを特徴とする請求項 1 に記載の黒色顔料。

【請求項 3】

前記アモルファスカーボンの粉末の重量平均粒径が、50 μ m 以下であることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の黒色顔料。

【請求項 4】

前記アモルファスカーボンの粉末の比表面積が、10 ~ 1000 m² / g の範囲であることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の黒色顔料。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の黒色顔料を含む顔料成分を、液体分散媒中に分散してなることを特徴とする着色組成物。

【請求項 6】

さらに樹脂を含むことを特徴とする請求項 5 に記載の着色組成物。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の黒色顔料を含むことを特徴とする着色部材。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の黒色顔料を含むブラックマトリックスを備えることを特徴とするカラーフィルタ。

【請求項 9】

請求項 8 に記載のカラーフィルタを備えることを特徴とするディスプレイ。